

\*\*\*\*\*

# 東京都社会保険労務士会 会報

## 千代田・中央支部



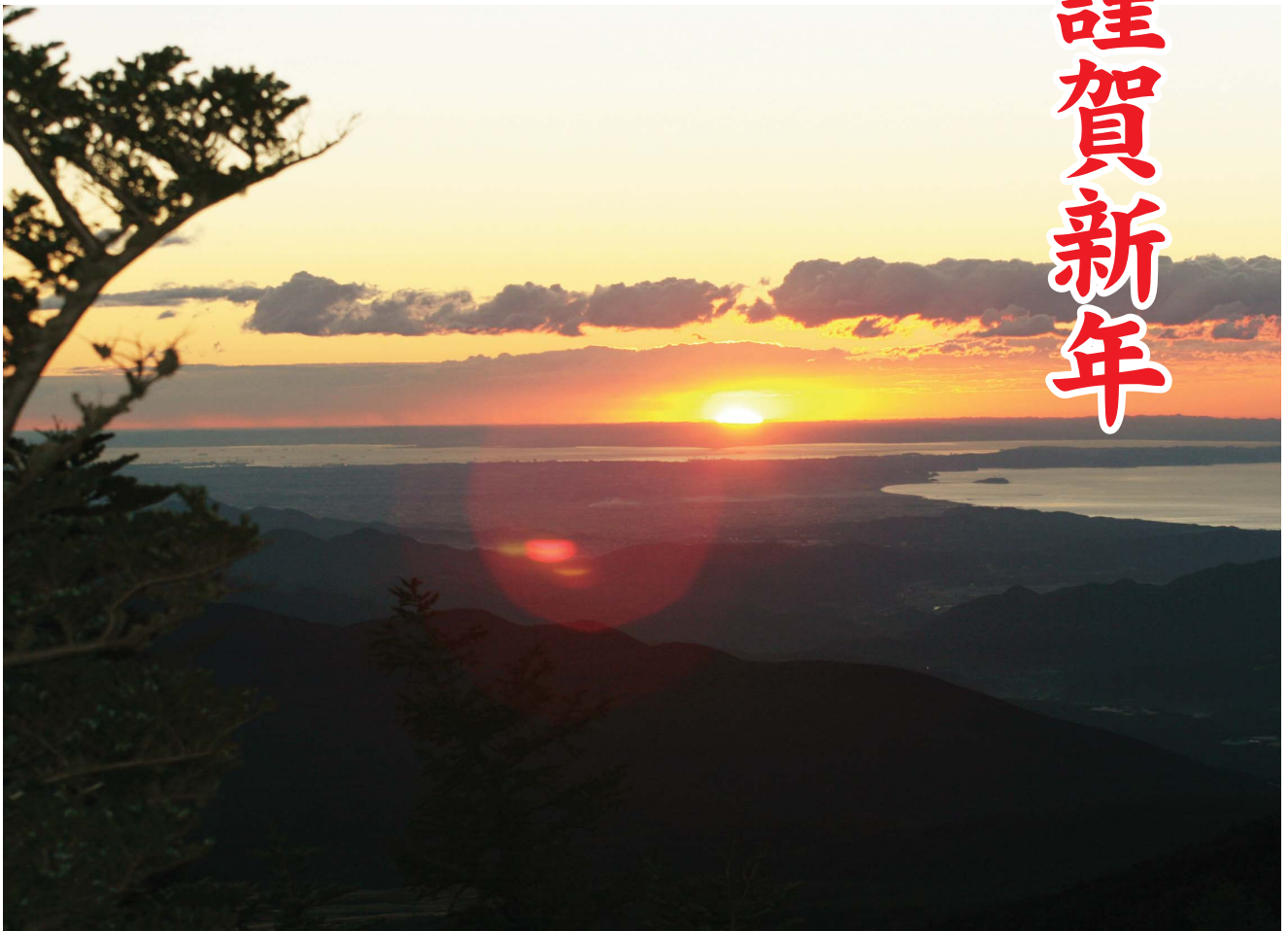
\*\*\*\*\*

事務局 〒104-0051 東京都中央区佃2丁目22番6-C309

吉瀬社会保険労務士事務所内 ☎03(3532)7908 発行人 吉瀬君江

URL=<http://www.sr-ccs.com>

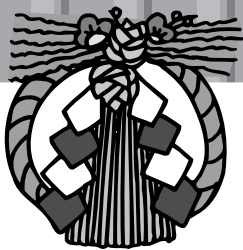
謹  
賀  
新  
年



日の出 富士山五合目より（静岡県）

戸室康廣会員撮影

- 年頭のご挨拶
- 開業部会・勤務等部会合同研修会より
- 中央地区協議会 必須研修会報告
- 管外研修旅行報告
- 労働保険指導員・算定相談コーナー相談員に  
感謝状を贈呈



# 年頭のご挨拶

東京都社会保険労務士会  
千代田・中央支部 支部長

**吉瀬 君江**

開業部会長

**半沢 公一**

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、年金に明け年金に暮れた一年でした。今年も年金相談に関しましては、社会保険業務に関する唯一の国家資格者である社会保険労務士の使命と責任をもって臨んでいきたいと思ひます。

昨年秋に全国社会保険労務士会連合会が厚生労働大臣に要望事項を提出しました。社会保険庁解体の際は、国民の利便性の低下とならないように「街角の社会保険支援センター」の設立を図り、国民の利便性の向上等に寄与したいとの内容も入っています。また特定社会保険労務士が行う個別労働関係紛争の目的価額60万円の制限撤廃等も要望事項に挙げています。社会保険労務士を取り巻く環境が変化する年になるでしょう。

支部においては、支部再編実施に向けた取り組みが具体化してまいります。支部再編は会員が理解し、納得できる方向で進めていく所存です。

スキー場のご来光を仰ぎながら、全力投球の年と決意を新たにいたしました。会員皆様方のご指導とご協力をお願いいたします。

勤務等部会長

**浅香 博胡**

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

上場企業における平成20年3月期の連結経常利益予想では、5期連続で過去最高を更新する模様ですが、勢いは下がっています。しかし、今年も2%程度の成長は見込めるのではないのでしょうか。

今年は、パートタイム労働法のほぼ全面的な改正が施行されると共に、労働契約法の制定・施行や最低賃金法の改正も行われます。勤務等会員にとっては、従来の雇用管理の転換期となる年と思ひますが、研鑽の上従業員の処遇改善と企業等のCSR経営に対応していただきたいと思ひます。

本年も、会員皆様のご健康とご活躍を祈念申し上げます。

会員の皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年の部会合同研修会は、「多様な働き方に対応した新たな雇用ルールを考える」「部会・委員会の紹介と委員募集について」「民事調停の実際」「改正雇用保険法の実務」「わが社の人事・給与制度と人事評価制度の実態」「より良いコミュニケーションのために」という多様なテーマを取り上げてきました。

また、部会例会では、東京会等からの報告や連絡、行政協力者の募集と選任、法改正情報の提供などを行ってきました。

今年も、会員の皆様の業務に役立つ研修を企画し、例会では、会員への情報伝達や相互のコミュニケーションを大切にして運営をしていきたいと思ひます。皆様の積極的な参加をよろしくお願い申し上げます。

東京都社会保険労務士政治連盟 千代田・中央支部 支部会長

**玉田 壤三**

あけましておめでとうございます。昨年は、第21回参議院議員選挙の結果、いわゆるねじれ国会が出現し、私達を取り巻く社会情勢は波乱含みのまま新年を迎えました。我々社会保険労務士には、4月から個別労働関係紛争に係わるADR代理の範囲が拡大されることになりましたが、一方年金記録問題の発生により国民の年金不安解消を図るため、社会保険労務士会挙げてこれに協力したことにより、一般国民に専門士業としての認知度が飛躍的に向上するなど、画期的な年でありました。

今年においても、政治連盟は社会保険労務士の専門性を活かし、より一層社会および国民の利便性向上のため、改革すべき課題に取り組んで参ります。

法制度改革を伴う活動は、政治資金規制法により本会と切り離れた政治連盟が行わなければならないのですが、このことが、一部の会員諸兄弟のご理解を得られず政治連盟への入会状況は未だに全会員の50%に止まっております。政治連盟は、政府与党だけに働きかけるのではなく、厚生、労働行政に理解のある全政党、団体に対し協力要請し法制度改革により地位向上を目指していることをご理解いただきたいと存じます。

## 第3回 開業部会・勤務等部会合同研修会より

平成19年10月18日（木）、薬業健保会館において「わが社の人事・給与制度と人事評価制度」をテーマに、(株)建設技術研究所の田中幸夫氏、大和自動車交通(株)の斉藤康典氏、電源開発(株)の伊藤雅夫氏の勤務等会員3名を講師に招き、部会合同研修会を開催しました。特に興味深く感じた点について報告します。

【田中氏】以前は、差をつける方が社員のモチベーションが下がるという理由から、38歳前後まで自動的に昇給していたそうです。私には、この考え方がなかったため、とても新鮮に感じました。しかし、社員数が増えていくにつれて能力の差が開き始めたため、新たに降格制度を導入し、資格審査委員会で、意見書と面談調書を基に降格の是非を決定するようにしたそうです。

【斉藤氏】自動車運転者の労働時間等の改善のための基準では、拘束時間の他に、「休息时间」が定義づけられています。休息时间とは、勤務と次の勤務の間の時間で使用者の拘束を受けない、睡眠時間を含む、生活時間として労働者にとって、まったく自由な時間をいいます。労基法には無い概念で、初めて知りました。隔日勤務の場合には、拘束時間は2暦日で21時間以内、休息時間は継続20時間以上とされています。

歩合給対象者は、労働時間に応じ、固定的給与と合わせて通常の賃金の6割以上の賃金が保障されているそうです。労基法第27条では具体的な数値が明記されてい

いため、通達により定められています。最も驚いた点は、「累進歩合制度（トップ賞・奨励加給を含む）は、廃止すること」と告示されている点です。売上げを上げるために、無理して働き過ぎたり、安全運転をしなくなる＝事故が起きるおそれがあるからです。

【伊藤氏】主事格（一般役付社員）のグローバル社員の基本給は、資格区分と号により決定されます。号俸は、成績評価により、毎年4月に改訂され、成績区分の最上位該当者は4号進号し、最下位該当者は進号しません。標準的には2号進号するそうです。ただし、上限の21号に到達した社員は、資格改訂されない限り、進号しないそうです。また、担当3級の21号よりも担当2級の1号の方が金額が高く、資格間の給与の逆転はないそうです。

人事評価制度は、「業績考課（主に賞与に反映）」と「行動考課（主に基本給に反映）」を毎年1回実施しているそうです。

業績考課は、各部署が設定する組織目標を基に、各人が「個人目標」を設定し、期末に達成状況を自己評定し、上長と面談の上、評定結果を決定します。結果のみでなく、取り組み姿勢も評価されます。

行動考課は、知識技能、課題解決、実践行動、自己管理の各要素について、自己申告を受けて上長協議により評定を決定します。行動考課の自己申告シートを見せていただきましたかと、強く思いました。

広報委員 青山 弥生

## 勤務等部会 情報交流会が開催されました！

平成17年度から実施している勤務等部会の情報交流会が、10月18日（木）部会合同研修会終了後に開催されました。

3回目となる今回は、多少趣を変え、参加者はいくつかのグループに分かれて、食事をしながら「勤務管理等各社の悩み」に関する意見交換を行いました。また、合同研修会で講師をしていただいた3名の勤務等会員、吉瀬支部長、寺田副支部長、味園総務委員長にもご出席いただき交流の輪に入っていました。アルコールの助けもあり、「出退勤の時間管理はどのように行ってい

るのか？」など、会社ごとに異なる勤務管理についてざくばらんに意見交換が進みました。

私は、今回初めて情報交流会に参加させていただきましたが、多くの方とお話をさせていただき、また、知り合うことができたと思っております。最後には、各グループがそれぞれ話し合った成果を報告して、盛会のうちに終了いたしました。

勤務等会員の中には、会員間の情報交換の機会があまり無いと不安に思われている方もいると思います。そういった方は、ぜひ次回参加してみてください。

麹町地区・勤務等 大塚 義巳



## 中央地区協議会 平成19年度必須研修会報告

平成19年11月16日(金)、千代田区駿河台にある(財)総評会館にて、現在最も興味がある2つのテーマについて昼と夜の部に分かれ必須研修会が行われました。

第1部テーマ「労働裁判における和解の実際」について講師として安西法律事務所より(昼の部)渡邊 岳弁護士、(夜の部)岩本 充史弁護士、第2部テーマ「パートタイム労働法改正について」は講師として東京労働局雇用均等室より(昼の部)

育児・介護休業指導官 田名網 洋子氏、(夜の部)雇用均等室長 金崎 幸子氏を迎えて行われました。

第1部については、各種の個別労使紛争の処理手続き

についてそれぞれの特徴や注意点、和解した場合のメリット・デメリット等を具体的な事例や経験談を基に行われました。第2部については、平成20年4月1日から施行される「改正パートタイム労働法」について改正内容、改正のポイ

ント、注意点などについて詳細に説明がなされました。

昼の部は混んでいると思い夜の部に参加した私ですが、会場に入ると満席で、慌てて予備の席まで設ける程の熱気溢れる会場の様子

に、この2つのテーマへの会員の皆さんの関心が高いことが感じられました。

広報委員 原田 幸治



夜の部講師 岩本 充史氏



夜の部講師 金崎 幸子氏

## 第4回 開業部会・勤務等部会合同研修会より

平成19年11月27日(火)、電設健保会館において「より良いコミュニケーションのために」と題して、勤務等会員であり、シニア産業カウンセラーでもある橋 兼次氏に、ワーク(実習)を交えながら講義していただきました。以下に、講義の一部を紹介します。

最初のワークは、席が前後左右の人との挨拶でした。名前と「よろしくお願いします」と言うだけだったのですが、ワーク後は、会場全体に柔らかな空気が漂いました。

言葉の奥には、心(感情)があります。例えば、「100時間も残業しちゃったよ」という発言を聞いたとき、「残業100時間」という事実だけを受け止めるのではなく、「100時間“も”」の「も」に込められた想いを受け止めたいとお話されました。「100時間も残業して疲れちゃった」「100時間も

残業してしんどい」「100時間も残業しているから家族と過ごす時間がとれなくて困っている」など、言葉に込められた感情にも気づきたいと思いました。

また、「YOUメッセージ」とは、「あなたは、～だ」「あなたは、～すべきだ」という言葉のことで、相手に対する非難や評価の意味が込められています。それに対して、「Iメッセージ」は、「私は、残念に思っている」「私は、こうしてもらえると嬉しい」というように、相手を批判することなく、自分が感じていることを伝えることができるため、言われた方も反発することなく、素直に聞くことができます。

その他に、エゴグラム、O Kグラム、ストローク、傾聴、ゲーム、質問の技術、自己表現の仕方などについて紹介していただきました。

広報委員 青山 弥生

## 平成19年度 管外研修旅行報告



秋色もようやく濃くなってきた10月12日（金）～13日（土）の2日間、静岡県伊東市八幡野・伊豆高原のさわやかな自然に抱かれている東京薬業厚生年金基金の直営保養所「伊豆高原保養センター」にて管外研修会が行われました。

伊豆高原は東京駅から特急踊り子号で2時間20分弱と都心からアクセス良好で、駿河湾と相模湾を分けて太平洋に突き出た南国の楽園・伊豆半島にあります。大室山を中心とした山々と渓谷に恵まれ、磯あり断崖あり、変化に富んだ海岸線と洋上遥かに伊豆大島が望まれる景勝地と豊富な湯量を誇る温泉と個性あふれる観光施設に恵まれた、国内屈指のリゾートゾーンとなっています。

研修会場の最寄り駅・伊豆高原駅から徒歩10分程の所にある城ヶ崎海岸の断崖には、荒波を真下に見下ろす長さ60m、高さ18mの「橋立海のつり橋」があります。

早めに伊豆高原駅に到着された会員の中には、そのスリル満点の景観を堪能したり、テーマパーク「ドッグフォレスト」でわんちゃん達と遊んだり散歩させたりして、研修開催時間まで楽しい時間を過ごされた会員もいらしたようです。

今回の研修会は参加者44名のうち16名が女性会員でした。年々、女性会員の参加者が増えていますので、次回の管外研修会もより多くの女性会員の皆様が会員交流・親交の輪を広げていただけることを楽しみにしています。

今回の研修会講師は、支部会報の表紙にさまざまな写真を提供していただいている、戸室労務管理事務所所長戸室康廣氏（広報委員）に、「写真の面白さについて」というテーマで行っていただきました。

戸室氏は長年写真業界に携わってきており、プロも顔負けの知識、造詣の深さと腕前の持ち主であることは、会員の皆様にはご承知おきのことと思います。

講義内容は、

1. 写真の種類には人物写真（ポートレート）、記念写真、スナップ写真、風景写真、組写真があること。
2. カメラの種類には一眼レフ、コンパクト、大型、デジタル、特殊カメラに分類される。
3. レンズの種類には標準、広角、望遠、ズーム、特殊レンズがある。
4. 写真の目的はメモ代わりにとりあえず撮影するものと目標を定めて撮影するものがあること。

など、誠に興味深い内容でした。

普段何気なく写真を撮っている時でも、写真の構図を決めることがいかに写真のでき栄えに違いが出るかなど大変参考になりました。すぐにうまく撮影できる効果が現れる手法は、ファインダー枠全体を利用すること、メリハリ（明るい、暗い、遠近など）をつけて撮影すること、アクセント・ポイントをつけることだそうです。

研修会終了後、宴会が始まるまでの間は温泉に浸かったり、部屋でくつろいだりしてゆったり各自過ごされたようです。温泉の泉質はナトリウム・カルシウム-塩化物・硫酸塩温泉で無色透明、適応症はリウマチ性疾患、運動機能障害、動脈硬化症、高血圧症によく効くのだそうです。大浴場からは遥かに大島を望むことができ、リラックスムード満点のお宿でした。

70畳の大広間での懇親会は、ご当地ビンゴアトラクションや地物魚介類を中心としたお料理、美味しいお酒や冷たいビールで大いに盛り上がりました。

その後は麻雀室で夜中まで楽しむ方、卓球で普段使わない腰？を痛める方、カラオケを楽しむ方など、それぞれに楽しい伊豆高原の夜のひと時を過ごされていました。

翌日は朝食後現地解散ですが、せっかく伊豆まで来たのだからと大室山、一碧湖を観光しながら帰路につくグループや趣味のダイビングに行かれた会員、高原の美術館めぐりをした会員も多くおられたとお聞きしています。

最後に、支部管外研修旅行を企画・実施していただいた研修委員・厚生委員の皆様のご尽力に深く感謝いたしますと共に、参加された会員の皆様、ありがとうございました。

広報委員 大野 剛一郎

## 労働保険指導員・算定相談コーナー相談員に感謝状を贈呈

臨時労働保険指導員の方々に対して、東京労働局長から平成19年11月15日(木)に、中央労働基準監督署長から平成19年10月15日(月)に、また、算定相談コーナー相談員の方々に対して、中央社会保険事務所長から平成19年9月19日(水)に、それぞれ感謝状が贈呈されました。おめでとうございます！



### 10年 東京労働局長 感謝状

加藤 恒男氏、椎野 登貴子氏、半沢 公一氏

### 3年 中央労働基準監督署長 感謝状

石原 美由紀氏、岡崎 和光氏、菊地 昭雄氏  
菊地 正範氏、北角 友香子氏、設楽 昌明氏  
須藤 光雄氏、長森 信行氏、長島 渡氏  
野中 政宏氏、濱口 力氏、深田 康弘氏

### 3年 中央社会保険事務所長 感謝状

高山 加代子氏、寺田 晃氏、府川 芳枝氏

## 新入会員を紹介します

入会年月日	氏 名	地 区	形 態	入会年月日	氏 名	地 区	形 態
H19.5. 1	鈴木 章司	麹 町	勤務等	H19.9. 1	川根 雅幸	麹 町	開 業
H19.6. 1	横村 悦美	日本橋	勤務等	H19.9. 1	吉村 修一	神 田	開 業
H19.7. 1	田沢 研一	京 橋	開 業	H19.9. 1	藤 英明	麹 町	開 業
H19.7. 1	鈴木 弘子	京 橋	開 業	H19.9. 1	松田 知範	麹 町	開 業
H19.7. 1	高山 秀男	京 橋	勤務等	H19.9. 1	黒川 陽子	麹 町	開 業
H19.7. 1	中村 洋子	日本橋	勤務等	H19.9. 1	浅井 純子	神 田	開 業
H19.7. 1	川村 和美	京 橋	勤務等	H19.9. 1	大竹 恵	神 田	開 業
H19.7. 1	近藤みづほ	神 田	勤務等	H19.9. 1	濱田 圭三	麹 町	勤務等
H19.7. 1	内山由紀子	麹 町	勤務等	H19.9. 1	梅町 如麗	麹 町	勤務等
H19.7. 1	紺野 隆美	京 橋	勤務等	H19.9. 1	安野 真実	麹 町	勤務等
H19.7. 1	秋澤 敦	麹 町	勤務等	H19.9. 1	松田 優子	京 橋	勤務等
H19.7. 1	清水 雅文	日本橋	勤務等	H19.9. 1	城田めぐみ	京 橋	勤務等
H19.7. 1	定政 晃弘	日本橋	勤務等	H19.9. 1	亀田 喜郎	神 田	勤務等
H19.7. 9	日吉 美奈	日本橋	勤務等	H19.9. 1	梶山 晴景	麹 町	勤務等
H19.7.25	河野 順一	日本橋	開 業	H19.9. 1	青木 哲郎	日本橋	勤務等
H19.7.31	渡邊 勝行	神 田	開 業	H19.9. 1	伊藤 規子	麹 町	勤務等
H19.7.31	佐々木知久	日本橋	開 業	H19.9. 1	竹中 美穂	京 橋	勤務等
H19.7.31	中山 始	神 田	勤務等	H19.9. 1	熊谷 典忠	京 橋	勤務等
H19.7.31	鈴木 輝男	神 田	勤務等	H19.9. 1	海老澤順子	麹 町	勤務等
H19.8. 1	徳村万貫夫	神 田	開 業	H19.9. 1	黒崎 力蔵	日本橋	勤務等
H19.8. 1	木島 淳夫	神 田	開 業	H19.9. 1	寺本 玲子	神 田	勤務等
H19.8. 1	浦山 俊子	日本橋	開 業	H19.9. 1	唐澤 洋子	日本橋	勤務等
H19.8. 1	吉田 弘忠	麹 町	勤務等	H19.9. 1	榮澤 淳哉	日本橋	勤務等
H19.8. 1	古池 建一	京 橋	勤務等	H19.9. 1	秋田 吉也	麹 町	勤務等
H19.8. 1	伊東信一郎	日本橋	勤務等	H19.9. 1	大庭みどり	麹 町	勤務等
H19.8. 1	栗山 勉	京 橋	勤務等	H19.9. 1	林 茂広	神 田	勤務等
H19.8. 1	天野 徹	日本橋	勤務等	H19.9. 1	菊池 秋人	京 橋	勤務等
H19.8. 6	相楽 雅子	麹 町	勤務等	H19.9. 4	堤 久美子	京 橋	勤務等
H19.8.15	岩井 仁	京 橋	開 業	H19.9. 4	鷹城 毅	麹 町	勤務等
H19.8.29	高辻 泰秀	神 田	勤務等	H19.9.13	橋本 泰作	麹 町	勤務等
H19.8.31	工藤 裕二	神 田	開 業	H19.9.30	飯塚 恵介	麹 町	勤務等
H19.8.31	保永 政廣	京 橋	勤務等	H19.9.30	出田 弘子	日本橋	勤務等



## ● 平成19年度労働・社会保険関係街頭相談会

平成19年10月16日(火)に、中央地区協議会（千代田・中央支部、文京支部、台東支部）が主催する、街頭相談を実施しました。

相談員をはじめ、当日応援いただきました会員の皆様、ありがとうございました。

場 所：東京メトロ 上野駅構内  
 相談員：午前 藤井 しのぶ 児玉 昇正  
 午後 藤 英明 山口 正裕  
 相談者数：70人  
 相談件数：103件

応援者：吉瀬 君江 寺田 晃  
 玉田 壤三 高根 祐司  
 段下 正志 味園 公一  
 半沢 公一



## ゴルフ同好会 活動報告

千代田・中央支部ゴルフ同好会  
 幹事 春原 繁

ゴルフ同好会の活動は、年に4回程度行うコンペが中心です。昨年は4回、1月、4月、7月および11月の平日に都内近郊のコースでコンペを開催しており、今回は1月24日に習志野カントリークラブ(空港コース)で行う予定です。

プレーは毎回、新ペリア方式でダブルパーカットの打数制限で行っています。ゴルフ歴数十年のベテランからコースに出るのが2回目というビギナーまで腕前はそれぞれですが、毎回、優勝者も入れ替わり誰にでも優勝のチャンスがあるところが楽しみのひとつです。

プレーの後は、簡単なパーティーで表彰式を行います。

パーティーでは、プレーの内容やゴルフギアなどのゴルフ談義から仕事に関する情報交換や悩みごとの相談まで、いろいろな話で盛り上がります。最後に次回の予定を決めて解散です。

当同好会の良いところは、メンバー全員がマナーを重んじ、年齢や先輩・後輩関係なく和気あいあいと、心からゴルフを楽しむところです。現在、会員数も40名近くになり、最近は若い方の参加も増えてきました。今後も多くの方にご参加いただき、ゴルフを通じて親交を深めていければと思います。



## 支部ボウリング大会が開催されました！

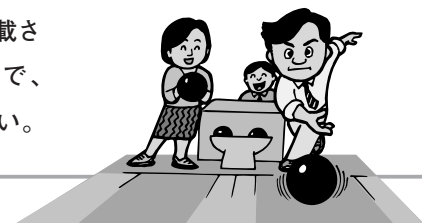
平成19年11月27日（火）、開業部会・勤務等部会合同研修会の終了後、月島に移動して、支部ボウリング大会が開催されました。今年は、申込者が定員をオーバーし、嬉しい悲鳴があがりました。

20代からグランドシニアまで老若男女40名の選手が大？応援団からの熱い声援を受けながら、にぎやかにプレーしました。成績上位4名は、東京会が主催する支部対抗ボウリング大会（2月20日開催）への出場が決定しました。支部代表選手のみなさん、優勝を目指して頑張ってください！

最後になりましたが、厚生委員のみなさん、準備お疲れさまでした。楽しく参加することができました。

優勝 赤松 義博 準優勝 酒井 裕樹  
 第3位 春原 繁 第4位 高根 祐司

支部で行われる行事は、支部ホームページの「研修会・例会」に掲載されていますので、ぜひご覧ください。



## IT委員会

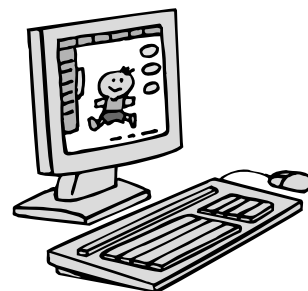
当委員会は、

- 支部ホームページの作成・管理
- 会員メールアドレスの登録・管理およびメールでの「お知らせ」の発信をしています。

ホームページでは「支部の皆様への迅速な情報の提供」をテーマに、研修会・部会例会の予定などを順次掲載しているほか、「会員向け」ページにおいて

- ・掲示板
- ・メールアドレスの登録・解除
- ・各種申込み 等を行っています。

昨年11月には会員の方からの提案により「研修会・会議予定表」を新設し、1年間の研修会の予定をすぐ確認できるようになりました。ホームページは皆様の声を取り入れて、パワーアップしていきます！ ぜひ、貴重なご意見を掲示板にお寄せください。



また、会員の皆様からのメールアドレス登録も、平成15年10月にホームページ上より登録を開始して、はや4年が過ぎました。皆様のご協力により会員異動の多い中でも相変わらずの高い登録率を達成しております。この場を借りて御礼申し上げます。今後も郵送料の低減・情報の迅速性のため、ご協力をお願いいたします。

この機会に、ぜひ支部HP (<http://www.sr-ccs.com>) をお訪ねください！

※「会員向け」ページには会員専用のパスワードが必要です。IT委員会までお問い合わせください。

### メールアドレスの登録状況

(平成19年11月20日現在)

区 分		千代田区		中央区		合 計
		麹町地区	神田地区	日本橋地区	京橋地区	
法 人	登録者数	23	15	2	4	44
	登 録 率	100.0%	60.0%	66.67%	80.0%	78.57%
社 員	登録者数	117	94	60	62	333
	登 録 率	78.0%	74.6%	77.92%	66.67%	74.66%
開 業	登録者数	271	127	127	144	669
	登 録 率	57.78%	56.19%	61.06%	57.83%	58.07%
勤 務	登録者数	411	236	189	210	1046
	登 録 率	64.02%	62.6%	65.63%	60.52%	63.24%
合 計	登録者数					
	登 録 率					

## あ と が き

新年あけましておめでとうございます。皆様、良いお正月をお過ごしになられましたでしょうか？ 私事です、去年は両親が新潟中越沖地震で被災いたしました。故郷の街並みが崩れ落ち、呆然としたあの夏の日のことを今でもよく覚えています。私の両親は幸いなことに怪我もなく、年金を受給しているので、収入の心配もせずに済みました。自宅だけでなく職場も失った方の大変さを思うと、胸が痛みます。いずれにしても、公的扶

助の大切さ、ありがたさが身に沁みた1年でした。

地震がいつ関東地方に発生するか分かりません。『備えあれば憂いなし』、準備しておいて損はないのです。私も今年は、自宅の備え、勤務先の防災体制等を再点検してみるつもりです。

今年は災害の少ない、平和な年になることを祈っています。

(市川 奈央美)

### ◆お詫びと訂正

本誌第107号誌上、4頁「長森敏泰氏の他界を悼む」の記事中において、長森氏の出身大学を金沢大学とすべきところを誤って富山大学と表記してしまいました。謹んでお詫びし、訂正させていただきます。